

ロバ隊長通信 いっぽ いっぽ



認知症の新しい考え方や対応について知ろう

令和8年8月発行

新しい認知症観とは？

『認知症になったら、何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人ひとりが個人としてできること、やりたいことがあり、住み慣れた地域で周りの人たちとつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができる』という考え方です。

※認知症基本法(2024年1月施行)に基づき、同年12月認知症施策推進基本計画において、認知症の人の視点を重視した「新しい認知症観」が示されました。

一人ひとりが認知症についての考え方を「新しい認知症観」に変えていくことが、これから先を、共によりよく暮らしていくための第一歩となります。

《関わる人の心構え》

3つの『ない』

驚かせない

急がせない

自尊心を傷つけない



生きづらさはあっても、周りの人たちの理解と、ちょっとした声かけや支え合いにより、自分らしくいきいきと暮らすことにつながっていきます。

全ての人々の“心の中の思い(心情)”は、一人ひとりさまざまです。
認知症の人の“心の中の思い(心情)”も、同じように、「全てを忘れてしまう」のではなく、本人の意思や感情は残されています。

🍀 対応のポイント 🍀



1. まずは見守る

さりげなく様子を見守り、必要に応じて声をかけましょう

2. 余裕をもって対応する

落ち着いて自然な笑顔で接しましょう

3. 声をかけるときは一人で

複数で声かけると、恐怖心をあおり、ストレスを与えます

4. 後ろから声をかけない

ゆっくり近づいて、本人の視野に入ったところで声をかけましょう

5. やさしい口調で

目の高さを合わせ、やさしい口調を心がけましょう

6. おだやかに、はっきりした話し方で

ゆっくり、はっきり話すようにしましょう

7. 相手の言葉に耳を傾けて、ゆっくり対応する

短く簡潔に伝え、結論を急がずゆっくり聞きましょう

周りの方々の関わり方次第で、症状を和らげることができます。



お知らせ

ぜひ、ご参加ください

周りの方にも
お勧め下さい

【申込先】 長寿福祉課 Tel.24-5404
【参加費】 無料

☆認知症サポーター養成講座

*全て 14時～15時30分

「認知症の基礎知識と対応について」

① 9/1(火) 浮舟文化会館(小高区) ② 12/4(金) 鹿島保健センター

③ R9.3/2(火) 原町区福祉会館

※受講後、認知症サポーターの証として、「オレンジリング」をお渡しします



☆出張！認知症サポーター養成講座のお知らせ

ご要望に応じて、日程等調整し、講座を開催することができます。

対象：概ね5人以上の団体・集まり等 ※1か月頃前にご連絡ください。

☆認知症セミナー

① 「認知症の正しい理解」(認知症専門医) 9/30(水) 14時～ 浮舟文化会館

② 「認知症と難聴について」 10/20(火) 14時～ かしま交流センター

③ 映画上映「ケアニン」 11/9(月) 13時30分～ 原町生涯学習センター